

建学の精神

本学の建学の精神を一言でいえば、「教育と芸術の融合」になります。

これは、明治36年にわが国最初の私立音楽学校として創設された「音楽遊戯協会」以来の100年余の学校法人三浦学園の伝統のもとに理念化されたものです。

学則第1条には「人類の教育と芸術という二つの遺産を尊重し、わが国や外国の教育や芸術を育んだ知と技の伝統を学び、教育や芸術が人間の生活にかかわる実際とその理念を探求すること」を使命とすると謳っています。教育と芸術には互いに支えあう関係があります。教育活動の実際は、芸術に通じるわざであり、創造であるからであり、また、美しいものへの導きは人間形成の基礎となるものです。他方、芸術は自らの喜びを他に伝えようとする活動であり、そして、伝えることによって人間の生存を支えるエネルギーになっていきます。それは、教育活動に通じる働きです。教育と芸術の結びつきは、これからの本学の発展の力の基礎にあると考えています。